

## 「SPF レコード」の設定に関して

- Q. Microsoft 社のグループウェア「Office365」を導入したところ、自社宛に届く ACS の「アンケート回答確認メール」がスパム認定されるようになってしまいました。対処方法はありますか？
- A. 「アンケート回答確認メール」が自社メールサーバである「Office365」から送信されていないにも関わらず、自社ドメイン(メールアドレス)を騙った形でメールが届いているためだと思われます。「SPF レコード」の登録により解決する場合がありますので、下記を参考に設定願います。

[http://salt.iajapan.org/wpmu/anti\\_spam/admin/tech/explanation/spf/](http://salt.iajapan.org/wpmu/anti_spam/admin/tech/explanation/spf/)

### 「SPF レコード」の登録内容

配信メールの「配信元アドレス」として設定されているドメインの「DNS」の「TXTレコード」に include:\_spf.apto.info を追加して下さい。  
設定から最大 2 日ほどで反映されます。

※DNS(ドメイン)情報を管理されている担当者様に依頼願います。

### 設定例)

@ IN TXT "v=spf1 include:\_spf.apto.info mx ~all"

The screenshot shows the SAKURA INTERNET MEMBER MENU interface. On the left, there are sections for 'データ送信' (Data Transfer) and '編集キャンセル' (Cancel Edit). The main area displays a table of DNS records for the domain 'example.com'. The table has columns for 'エントリー名' (Entry Name), 'タイプ' (Type), 'データ' (Data), and '削除' (Delete). The records include MX, A, TXT, CNAME, and other entries. The TXT record is highlighted with a red box, showing the value 'v=spf1 include:\_spf.apto.info mx ~all'. Below the table, there is a form titled 'エントリの追加と変更' (Add and Edit Entry) with fields for 'エントリー名' (Entry Name), '種別' (Type) set to 'テキスト (TXT)', '値' (Value) set to 'v=spf1 include:\_spf.apto.info mx ~', 'DNSチェック' (DNS Check) set to 'する' (Do), and 'TTLの指定' (TTL Specification) set to '通常はチェックしないで下さい' (Usually do not check). Buttons for '新規登録' (New Registration) and '変更' (Change) are at the bottom.

【「さくらインターネット」でドメイン管理をしている場合の設定画面例】

また、念のため、当社ドメインをメールサーバのホワイトリストへ登録願います。

### 「ホワイトリスト」への登録内容

1)ドメイン名(Return-Path または envelope-from)を指定する場合

\*.sotuu.net

2)送信元 IP アドレスを指定する場合

210.188.245.128/27

59.106.65.96/27